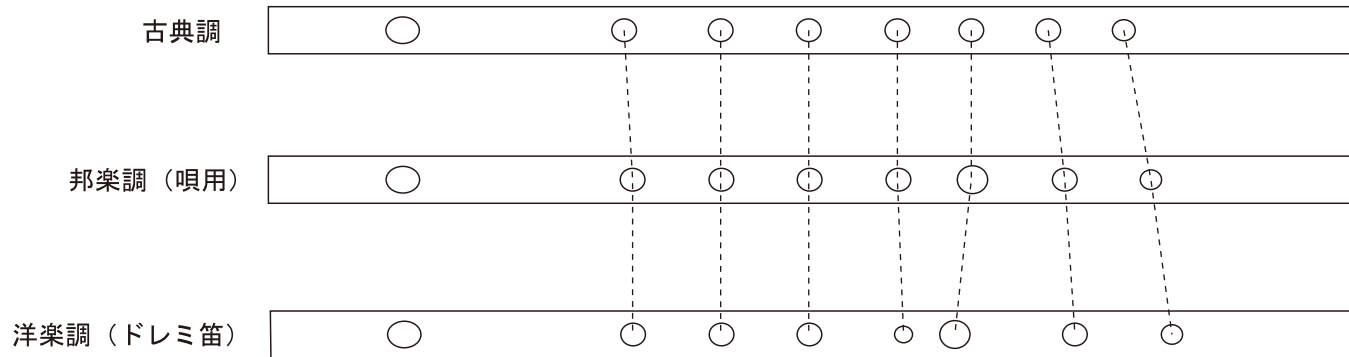


篠笛の分類表（試案） 森田玲（篠笛文化研究社）2018. 10. 18

		民俗芸能	三味線音楽	日本古歌	和太鼓	洋楽系音楽	
篠笛	均等孔	●					
	調律笛	均等孔 古典調	●	○	○	◎	ししだ 獅子田 あきつ 蜻蛉 みやこ 京師
		日本十二律 邦楽調（唄用）	△	●	◎	○	○
	西洋 12 平均律					○	

● 最適（出自）
◎ 最適
○ 適している



特に右手の指が押さえにくい（篠笛の醍醐味である指打ちが困難）。

- ・近年、「洋楽調（ドレミ）」を「唄用」「歌物」と記す誤った記述が多くみられる。
- ・「唄用」「歌物」という言葉は、「洋楽調（ドレミ）」の登場以前から日本音楽で用いられている。
- ・現在、初心者のおほとんどが「洋楽調（ドレミ）」で練習を初める（太鼓の練習を、和太鼓ではなくドラムで練習を始めるようなもの）。
- ・「洋楽調（ドレミ）」が奏者・楽器店・メディアで「唄用」と紹介されることが多くなり、本来の「唄用（邦楽調）」の笛が認識されないようになってしまった。

★ 初心者、祭、学校教育の現場では「洋楽調（ドレミ）」ではなく「邦楽調（唄用）」「古典調」の篠笛の選択が望ましい。